



図による使用方法の説明

1

再水和



アルミパウチからチューブを取り出し、乾燥させた内容物を残らず使用できるようチューブを開ける前に遠心します。

2



専用希釈水55 µLをチューブに加えます。

3



2~8°Cで15分間静置し、完全に再水和させます。

4



ピペットで数回、穏やかに混和します。



ポルテックスは核酸を損傷する可能性があるため使用しないで下さい。

5



軽く遠心して内容液を底に落とします。

6



内容を記した未使用のマイクロチューブ5本に10 µLずつ分注します。



分注後は、-20°C以下で保存します。これらの原液は、必ず希釈してから分子診断検査に使用して下さい。

1

希釈および使用



再水和した Helix Elite™ Molecular Standard を分注したチューブ1本を取り出します。必要であれば2~8°Cで15分間融解し、軽く遠心します。

2



10 µLを別のチューブに移し、専用希釈水90 µLを加えます。ピペットで数回、穏やかに混合します。

3



5 µLを1回分の陽性コントロールとし、目的の分子診断検査の手順に従い操作して下さい。

4

凍結融解の繰り返しを避けるため、残りの95 µLを1回分ずつの量に分注し、-20°C以下で保存して下さい。これら希釈液は、そのまま分子診断検査に使用することができます。